

2018年5月15日（火）

認知症関連会議

今朝は、西宮市の認知症に関連した取り組みに関する、関係者が集まる会議でした。今日のテーマは認知症初期集中支援チームにがっつり関連した「早期発見・早期対応」についての協議でした。これから具体的に進めるべきことの相談・競技もでき、有意義でした。

2018年5月14日（月）

インターンシップの申し込み

ホームページを見てインターンシップを受けてみたいと連絡がありました。病院で勤務していて将来は訪問看護をしたい、と思っていたそうです。日本看護協会が推進している出向制度も条件が合えば、使ってみたいなあと思います。うちは医療法人でない分、人材確保の工夫はすごく必要なので・・・。

2018年5月11日（金）

新人訪問看護師基礎研修

全国訪問看護事業協会主催の標記研修。グループワークのファシリにってきました。参加者は何と160名。医療機関内の異動で訪問看護師になった人も多く、病床機能再編の波がここにも。新卒者の参加も複数あり、新卒育成の広がりも感じました。嬉しかったのは、病院から訪問看護に移動した人たちが「生活が見えていなかったことに気付いた」と口々に言われていたこと。ぜひそれを病院の仲間と共有し、退院支援に生かしてほしいですね。ファシリした4つのグループすべて、手上げして成果発表されました。

さすが大阪と講師 談（笑）。

2018年5月10日（木）

連携ツールの試用開始といちごのおくりもの

ICTを活用した情報連携ツールの説明をしに来ていただきました。たのしい！べんり！所長たちは（私もですが 笑）ノリノリでツールを試していました。使い方のイメージはできています。みんなが混乱せず活用できたら、助かりそう！楽しみです。会議を終えて席に戻ると、みんなの席に真っ赤な大きいイチゴがたくさん！2年目新卒Nさんのおばあさまの趣味の畑から、「みんなに」と大量におかあさまが運んでくださったそう。朝摘みの新鮮なイチゴはツヤツヤでキラキラしていました。お二人で時間をかけて摘んでくださったのかと思うと、ほんとうに感激です～。

2018年5月9日（水）

ケアマネジャー更新研修

4日目になります。今回は実務研修と一緒の会場でおそらく1000人はいたのではないのでしょうか。看取りのケアプラン作成に関する講義でした。訪問看護をしていた地域包括支援センターの看護師、ということで、実例を豊富に紹介されつつ、ケアマネジャーにとって重要なポイントを話されました。

2018年5月7日（月）

今年入職の3人目の新卒看護師ブログ

連休に入る前に3人目の新人さんのブログをアップしてくれました。

タイトルが「3代目新卒訪問看護師」。私の世代では3代目といえば〇〇ぐみ、ですが（笑）

20～30代は「ジェイソウルブラザーズ」だそうです。ジェネレーションギャップ!?

2018年5月2日（水）

ここでの看護実践を外からの目で見ってもらうこと

29年度は9名がインターンシップを経験しに来てくれました。

30年度は4月に1名、そして昨日問い合わせのあった方で2人目です。

当センターにはこのインターンシップや看護大学・看護学校の実習生さんをはじめ、医学生、認定課程で学ぶ看護師、大学教員、看護協会の関係者の方々など、ほんとうに色々な方々が実習に来てくださいます。「看護実践を外からの目で見ってもらうことが、独りよがりの訪問看護でなく、利用者さんに寄り添う訪問看護につながっていく」という設立時からの考え方を。これからも引き継いでいきたいと思います。

2018年5月1日（火）

メンターの役割として

新卒者や入職3年未満のスタッフへのOJT。管理者やチーフ、現場のスタッフのみんなが担ってくれます。私は援助、助言、相談を受けるというメンターとしての役割を担っていません。これがとても新鮮！楽しい！私自身がどう伝え、どう投げかけたら効果的な支援になるのか、反応を記録や実践を通して確認しながらやっています。

どんどん相談に来て、考えて、自分自身の引出しを増やして行ってほしいなと思います。

2018年4月27日（金）

インクルーシブ教育実現に向けて…

重症心身障害児施設のコーディネーターさんが来てくださいました。

長年お付き合いはあり、相談ごとなどのやりとりもしてはいますが、ちゃんとした形で意見交換をするのは初めて。県が医療的ケアの支援関係者連絡会議を立ち上げたことや児童デイの動きなども教えてくださいました。知らないこともまだまだたくさんあって、学校への支援開始をきっかけに、コンフリクトの解消も視野に入れ、やるべきことを見極めてしっかりやっていきたいと思います。

2018年4月26日（木）

認知症支援推進員さんとの会議

去年から認知症初期集中支援チームの委託を受けての業務を行っています。その中で、これまで市内で認知症支援を推進してこられた推進員さんとの会議を始めました。

今年度の取り組みとして、支援者支援を考えています。今日はその具体の打ち合わせ。

それぞれの立場で大切にしている想いを重ねて、良いものにできるといいなと思います。

2018年4月25日（水）

新しい事務員さん

今日は5月から一緒に働いていただく事務員さんのことなど、ほぼ一日中人のことで走り回っていました。新しい仲間との出会いは楽しみでもあります。訪問看護の事務さんは、利用者さんやケアマネ、主治医、病院等々との電話対応や請求業務のための種々の書類作成や確認作業、送付作業等々、ほんとうに多岐に渡り大変ですが、とてもやりがいのある仕事だと思います。しかも！訪問看護制度のことがよくわかり、身内の介護にきっと活かせます。

2018年4月24日（火）

訪問看護ステーションの災害対応マニュアル 編集委員会



この本は第2版。第1版は阪神淡路大震災の翌年発行（絶版）。この2版を再編集して発刊することになり、今日はその初回打合せでした。

阪神淡路大震災のあと、全国あちこちで大きな災害が続いたことから、今回の編集委員兼執筆担当は東北から九州まで、過酷な経験を乗り越えられた管理者さんたちが集合。それぞれの熱い思いがたくさんあり、意見交換では時間が足りないほど。というわけで次回はちょー！時間の会議とあいなりそうです。準備だあ・・・やること山積（笑）

2018年4月23日（月）

新たな教育体系の可視化

29年度には新たに7人の訪問看護師が仲間になりました。4月には3人目となる新卒ナースも入職しました。これまで実践してきた教育体系を見直し、看護実践力とアセスメント力向上、そして理念の理解や倫理課題への対応強化が図れるような教育体系に見直しました。それを可視化しようと奮闘しています（汗）。

2018年4月20日（金）

今日もバタバタ

午前中は、医療的なケアのある子供さんの通学支援に協力し始めている関係で、教育委員会の方と今年何回お会いしたかしらというくらい、何回目かの面会。通学が軌道に乗っていることをとても喜ばれている様子が見てとれ、やっぱりもとは先生なんだなあと…。毎月2回程度のチーム員会議。司会をしています。新規事例が多く、関係者に参加していただき事例検討を深めると、時間が足りなくなってきました。考えねば。

2018年4月18日（水）

今年度最初の全体研修

例年、年度の1回目の全体研修では、統括所長の立場からの話をさせていただきます。主に

は、当訪問看護ステーションの理念とその実現のためにスタッフに臨むことを、社会背景や制度、実績データを交え伝えます。今年は同時改定もあり、組織の新たな編成にも取り組み…と忙しく、準備がギリギリ間に合ったというところ。それでも、スタッフの感想を見ると、伝わったかなと嬉しく思います。

参加できないスタッフのためにとビデオ撮影してくれるなと思いきや、「課長のところ、撮れてなかった！」とスタッフから連絡。いいのよ～。ちゃーんと復命してねと伝えときました(笑)。スライドは、年齢別スタッフ数。平均年齢がー昨年より9歳近く若くなったこと、70代でも働き続けられる職場を目指していることを最後に伝えたときに、わーって盛り上がりました。厳しい話もさせてもらった中、最後は笑顔で終わられ良かったです(^ ^)

年代別のスタッフ数



2018年4月17日(火)

今年度最初の所長会

制度改定や組織変更の対応で多忙な中の所長会。これからのことについて確認、話し合いました。それよりインパクトがあったのは実習のご挨拶に来られたある大学の先生。前任の先生と交代され初対面でしたが、「大阪人の特徴で・・・」とおっしゃるごとく、そのパワフルなしゃべりがまるで芸人さんのようで、頭の回転の速さがそのまま表れているような…。実習に同伴くださった時にまた、お会いできるのが楽しみです！

2018年4月16日(月)

訪問看護課の平均年齢

年度最初の全体研修では、いつも訪問看護課の目指す方向について話しています。資料作成で表題の件、計算しましたら41歳！数年前に出した時よりめっちゃくちゃ若返っています。多様な年代が働く・長く働き続けられる・70代も働ける・そんな職場に！といつも思ってます。

2018年4月13日(金)

あたらしい「いずみ園」

当法人の障害者自立支援施設が、新築移転するに当たり内覧会にうかがってまいりました。

当法人HP いずみ園のページより

人には、だれでも明日の数だけ“可能性”がある——

いずみ園は、知的障害のある人たちが地域社会の中で、それぞれが思う生活を送るために必要な支援を行っている施設です。

これが実践して行きやすそうな素敵な施設でした。きれいでいいな～。

2018年4月12日（木）

認知症初期集中支援チーム（オレンジサポート）新年度初めての打ち合わせ

新しいメンバーが入って初めての打ち合わせ会議。今年度の役割分担や目標の確認をしました。私はチーム全体の調整や行政等との折衝、事例へのスーパーバイズなどが役割。社会福祉士と看護師が動く支援・実践は、当然ながら看護実践要素も多く含まれています。観察とアセスメントとコミュニケーションがとても重要となるこの事業。チームで動くことや、看護実践のあるところには看護管理が必須と捉え、取り組み中です。

2018年4月11日（水）

訪問看護のレク

事務局長に訪問看護についてのレクをさせていただきました。

社会保障と税の一体改革やプログラム法の説明もしなきゃと思い、資料を準備したらすごい量に（笑）。使うところは少ないんだけど・・・。

近しい方が訪問看護の利用経験がおりとのこと。

喜んでもらえていい仕事だね～とおっしゃってましたが、ほんとそうです！

2018年4月9日（月）

訪問看護ステーションの災害対応マニュアル 第2版

「訪問看護のステーションの災害対策」（日本看護協会出版会：2009年発行）の第2版改訂版の編集が始まるそうで、再び編集委員のご依頼をいただきました。

全国訪問看護事業協会・高砂様よりご連絡をいただきました。

編集会議がさっそく4月24日にあります。平成24年度に市の危機管理局と訪問看護のネットワークで災害対応マニュアル作成等、一連の災害対策の取り組みで知ったことや気付いたこと、役に立てたらいいなあと思います。

2018年4月6日（金）

ケアマネジャー更新研修3日目

午後からの講師は知り合いでしたが、講義している姿は初めて見ました。

介護保険に関わる支援者に「利用者は支援を受けるために存在しているのではない」ということを投げかけ、考えさせる講義。マクロとミクロの視点をうまく汲み合わせ、気づかせるしかけに。みんな引き込まれていました。すごいな～。

彼のポリシーは「要介護状態になっても、『人生そんなに悪くない』と思ってもらえるような支援」。

あとで声かけると、彼の隣にいた人が「カリスマ講師ですからね」。どうりで！

2018年4月5日（金）

ケアマネジャー更新研修 2 日目

今日はグループディスカッションが多く、充実していました。

「本人と家族の思いがすれちがっています。どうケアマネジメントしますか？」など、現場あるあるを話し合います。権利擁護、代弁、アドバンスケアプランニング。

いずれもずーーーーーーーーーーーーーーーーと訪問看護課で大切にしていること。

「最期まで住み慣れた場所で過ごせる地域づくり」理念を叶えるには、その人自身の思いがどうなのかを抜かしてはならないと思っています。が、本人と周囲の理解や思いがピタリと重なり合うことは少ない。だからこそ、ベストに近いベターを選択してもらえるように・・・。

2018年4月4日（金）

ケアマネジャー更新研修 1 日目

今日から 3 日間の更新研修に参加させてもらっています。全部で 10 日間も！

ケアマネ業務をしていない人ばかりの研修でしたが、会場いっぱい 500 人くらいが参加されていました。

倫理、アドボカシーは訪問看護においてもとくに心を砕く点。ケアマネジメントはますます医療との連携が重要視されていますので、訪問看護師はケアマネへの支援をこれまで以上に行う必要があります。

しかし、訪問看護の役割って多職種にあまり理解されていないなあ・・・（悲）

2018年4月3日（金）

新卒さんへのオリエンテーション

今日は半日、私からオリエンテーション。3 月入職のナースにも入ってもらいました。

一日一日をていねいに、一つ一つの経験を自分のものにしていく努力を期待していることを明確に伝えました。1 年ずつ 3 年間努力すると、どこでも訪問看護できるはずです。

自分の役割やできること、努力が必要なこと等を考えてもらいながら、私が大切にしていたこと、大切にしてほしいことも伝えることができました。

レポートにどんなことを書いてきてくれるのか楽しみ～。

2018年4月2日（月）

新年度です。

平成 30 年度が始まりました。

訪問看護課では新卒看護師 1 名が入職。

新たな体制として、重症化予防がますます大切になることを踏まえ、甲子園拠点をリハビリテーションと予防を重点化して展開することとしました。これに伴い、機能強化型の西宮拠点は、退院直後の状態安定化の支援が必要な方や、中重度の方、がん、非がんの方、医療的ケアの必要な子供さんのケアを中心に行います。

新たなステージのスタートです。